



発行所 魚津市田方町80番地 魚津市役所
編集発行人 関口 長
(毎月1日・15日発行) 1部 3円
魚津市友道 中部印刷株式会社

三月定例市議会開かる

32年度予算案など可決

定例市議会は去る三月十一日開会され、昭和三十二年度才入才出予算案を始め諸案件を審議中であつたが同日提出議案全部を可決した。

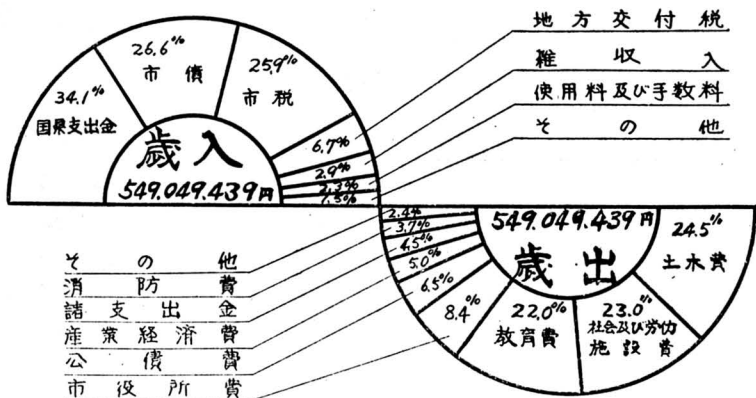
議事開会に当り寺田市長は、大要次のような提案理由の説明を行った。

当魚津市も市制発足してから茲に五十年を経過し、その間限られた財政規模の枠内において関係各位の積極的な御協力によりまして、市の発展の基盤が確立し、愈々新市建設の総合施策に全力を傾倒すべき態勢にあつたとき、測らずも未曾有の大災害を蒙つたのであります。が、市議会各位の御尽力によりまして、雄々しく復興に邁進し得る明るい見通しにありまして、誠に心強く存する次第でありまして、関係各位に深甚なる敬意と満腔の感謝を表する次第であります。

私は微力ではありますが、議員各位の御協力を得まして速かに復興事業の完遂を期するとともに、一面市勢将来の発展を期する上に極めて重要な各種施策も財政事情の許す範囲において努めて、これが実現を企図し以て市民の福祉増進と市勢の振揚に寄与したい所存であります。

昭和三十一年度予算の編成に当りまして、最も苦慮致しました点は火災復興費、公債費等の増額、税の減免等にもかかわらず地方財政は、現行制度の枠内において、運営しなければならぬ

昭和32年度歳入歳出予算



昭和32年度才入才出予算

歳入 (一般会計)	
市税	142,097,100
地方交付税	36,800,000
公営企業及財産収入	76,172
分担金及び負担金	4,115,331
使用料及び手数料	12,245,400
国庫支出金	181,983,016
県庫支出金	5,947,494
寄附金	4,490,057
雑収入	1,000
雑収入	15,643,869
雑収入	145,650,000
合計	549,049,439
歳出	
議会費	5,030,335
市役所費	46,164,706
消防費	20,547,061
土木費	134,620,065
社会福祉施設費	120,450,614
労働衛生費	125,643,990
保健費	2,668,465
経済費	26,326,707
産業振興費	5,835,427
調査費	579,580
方計	188,010
支備	94,628
議市消土教社保産財地統選公諸予合	35,155,749
議市消土教社保産財地統選公諸予合	24,744,102
議市消土教社保産財地統選公諸予合	1,000,000
合計	549,049,439

道路にかかる墓碑を 届け出て下さい

今次の大火により都市計画を施行する区域内に墓地が約二、三〇〇坪、一、〇〇〇坪の用地を譲り受ける事になりましたので、魚津市街地の合理的発展を期するため市では大光寺地内に



富山県魚津復興都市計画事務所

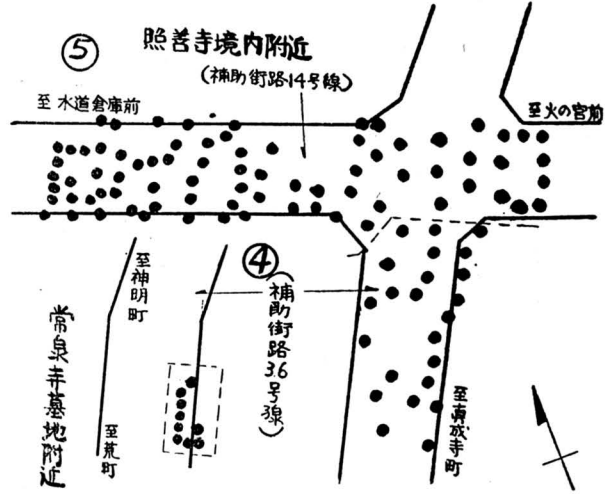
仮換地の指定位置

答申

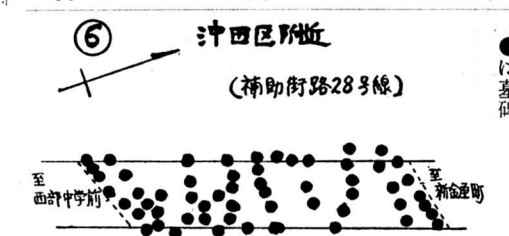
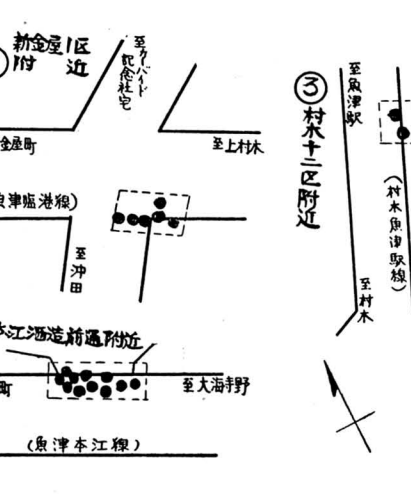
去る一月二十六日第一回土地区画整理審議会に諮問第一号として施行者より諮問された仮換地の指定案が原案を修正し関係区民の意見が一致したとして審議会の答申第一号として仮換地の指定位置を施行者に答申した。

- (60) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71)

なお第九回審議会(三月二十五日)において答申二



き番号を附して届出されるようお願いいたします。公告区第五〇号墓碑届出依頼について、火災復興の道路実施上調査の必要があり、別紙に図示した道路中に墓碑



産業の昔と今

【3】

魚津市は、元来、魚の養殖、漁業が盛んで、明治三十五年法令に基いて、両社とも合資会社を組織した。有磯社の社長は五十里弥右衛門氏、北洋社の社長は四十万半右衛門氏であつた。

水道給水条例の一部改正
水道給水条例のうち、量水器の使用料は、市長が別に定める。

納期限の変更
(第一固定資産税)
昭和三十一年度固定資産税第一期分の納期限は、四月三十日のところ都合により、五月三十一日に変更いたしましたから御知らせします。

春の火災予防運動

これから五月にかけて北陸特有のフェーン現象によつて火災発生しやすい時期となり、春の火災予防運動が実施されます。お互に協力して火災の発生を防ぎましょう。

サイレンの吹鳴方法

四月一日から火災予防に備えて、次の通りサイレンの吹鳴方法が改正になりました。なお四月、五月はよく特別火災警報が発令になりませんが、サイレンが鳴つても火災の場合と間違えないよう御注意願います。

時	旧	新
近火事	毎日正午七時、正午、二時、三時、四時、五時の六秒間宛約十回連続吹鳴	毎日正午及び二時一七時、正午、二時、三時の三回
特別火災警報	なし	三十秒宛二回吹鳴

住宅の登録税の軽減

期間の延長措置について

住宅の登録税の軽減措置期間の延長に関する租税特例措置法の一部を改正する法律及び同法施行規則の一部を改正する省令が昭和三十一年二月二十日付をもって公布施行されました。その改正の要旨を要約すると、次のとおりです。

一、昭和二十七年四月一日から昭和三十一年十二月三十一日までの間に住宅を新築又は増築し、その期間内に所有権の保存の登記をした場合の登録税及びこれらの家の取得のための資金の貸付がなされる場合にその貸付に係る債権の担保として、当該家屋の上に設定される抵当権の取得の登記の登録税の税率は、千分の一に軽減(増築の場合は増築した部分の所有権の保存等の登記についてのみ)とされていますが、今回この軽減措置の期間を昭和三十三年十二月三十一日まで延長されました。

春の植林について



皆様いよいよ植林のシーズンとなりました。近年珍しくは雪融けの春の陽を身に感じ、すっかり開放された山草や木々が、この時期に全国的に植林の重要性の認識と植林意欲の高揚を計

昭和三十一年産水稲損害に対する共済金決定さる

魚津市農業共済組合では、昨年の水稲の十二号台風、熱風害(魚津市大火による損害)、稲熱病、黒穂病等による損害を調査取まとめ、県連合会等系統機関を通じて共済金を請求中でありましたが、このたび農林省において評価額が決定され、近く支払われることになりました。

(単位円) 魚津市 五、一五七 下中島 一、〇七六、八二八 上中島 一、四四三、六三二 松倉 一、一八〇、七二八 上野方 一、一七五、四四〇 下野方 一、一九三、九四七 片貝 九、九五、〇二五 加積 一、一六、八二〇 道下 一、五三〇、二二八 経田 一、二三五、九〇四 天神 一、一五五、三六一 西布施 一、二二九、六二九 計 一、三三九、七四九

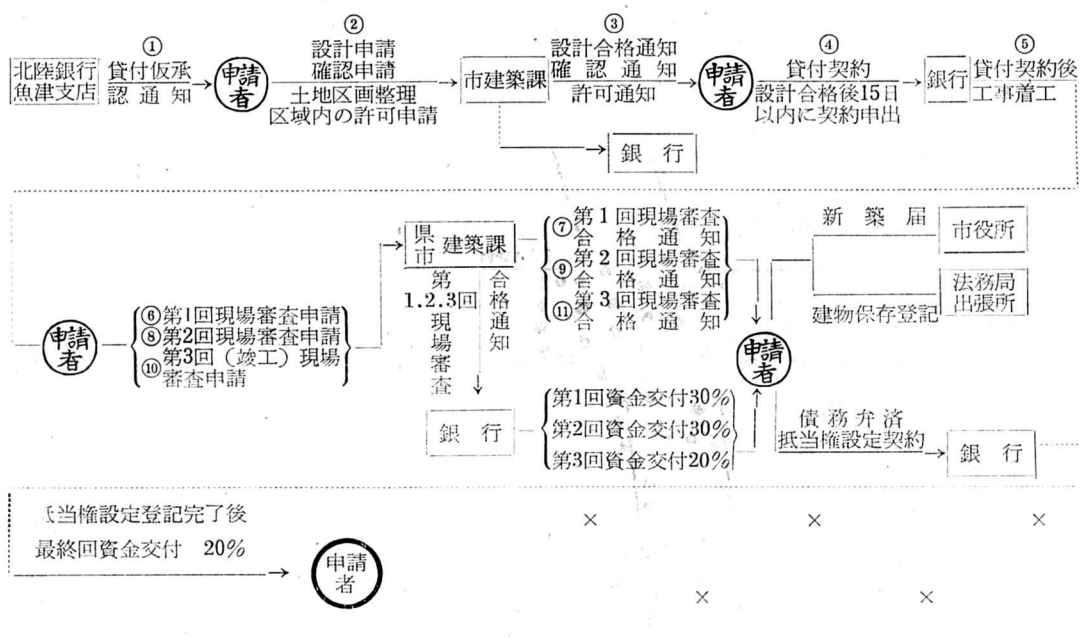
種痘の接種は

終りましたか

去る三月一日から定期種痘を行いました。まだ受けていない方は左記により行いますから必ず受けて下さい。

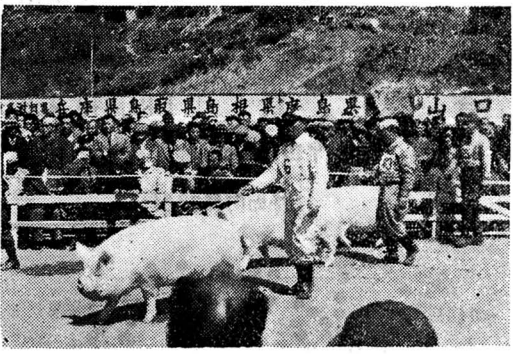
住宅資金仮承認以後の 手続経路

公庫住宅資金貸付仮承認通知を、銀行から受けられた方々に、借入資金をお渡しするまでの手続経路は次のとおりとなっております。



全日本豚共進会で 一位と三位に入賞

去る三月二十二日から二十六日までの五日間千葉県成田市で開かれた、種豚全国より選抜された、種豚一三四頭、肉豚四八頭について、厳重審査が行われた結果、富山県代表として出品された本市の種豚が、次のとおり晴れの入賞をした。



保育所入所児童の 申請受付状況

市内九保育所の入所希望をとりまとめましたが、その状況は次のとおりとなっております。

なお、家庭で保育に欠けるため、保育所へ入所措置されている園児中、今年四月から入学予定の左記児童等は、両親に代つて要護され、育つたため、保育所へ入所し、学校へ行く日を楽しく待ちわびております。

保育所名	住所	定員	申込数	超過数	不足数	今年小学入学児
魚津愛育園	友道	一〇六	一一四	八	五	五
道下保育所	経田	二〇六	二一四	八	四	四
魚津保育所	大町	一八〇	二一六	三六	五	一
魚津第二保育園	上村木	二〇〇	一九七	三	五	三
上口保育園	新上	九〇	九二	二	五	五
和光保育園	神明町	五〇	四七	三	二	二
川原保育園	川原町	一〇〇	一一〇	一〇	五	三
青島保育園	青島	六〇	六四	四	二	二
計		九二〇	九四六	五五	四四	四

長期予報からみた 今年の稲作対策

農事相談

三月二十日富山県農林所発表による五月から十月までの長期予報によりますと、「前半は多少変動があつても割合順調だが、八月下旬以後は低温の懸念もあつて天候は多少不順気味となりやすい」とのことなので、今年も早冷の心配があり晩種や晩生地帯は特に注意を要し、早播き、早植を要すること、レングスの適正さ、施肥の適正、病虫害完全防除の五要項が重要と考えられます。

即ち三月下旬から四月上旬は不順気味ですが、四月中旬は下旬はだんだん天気がよく下旬は気温も高くなります。